

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	ゼロカーボンシティかなざわの実現に向けた環境配慮型モビリティ導入の推進													
計画の期間	令和06年度 ~ 令和06年度 (1年間)								重点配分対象の該当					
交付対象	金沢市													
計画の目標	「歩行者・自転車・公共交通優先のまちづくり」や「交通から暮らしの質やまちの魅力を高めるまちづくり」を基本的な考え方とし、まちなかを核とした幹線公共交通ネットワークの充実や地域に応じた交通ネットワークの再構築することで、都市機能の集約化やまちの賑わいや人・モノ・情報の交流を促進し、快適で魅力ある中心市街地を目指す。													
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)		17	A	17	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	金沢ふらっとバスの利用者数(此花ルート) 金沢ふらっとバスの利用者数(此花ルート)の増加 金沢ふらっとバスの利用者数(此花ルート)を調査する	R4 328人/日	人/日	R7 405人/日

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R06	R07	R08	R09	R10				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
地域公共交通再構築 事業	A17-001	地域交通	一般	金沢市	直接	金沢市	-	-	金沢ふらっとバスEV化	金沢ふらっとバスEV化に向け た充電設備整備	金沢市						17	1.02	-	
												小計						17		
												合計						17		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
金沢市社会資本総合整備計画評価委員会において評価を実施	計画期間終了後
	公表の方法
	金沢市ホームページで公開
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	金沢ふらっとバスの環境配慮型モビリティの導入により、脱炭素化を推進したほか、利用者数が増加し、まちの賑わいに寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	水力発電による金沢産かつ再生可能エネルギーを充電に使用することで、EVバスが走行することによるCO2排出量は実質ゼロとなる。
特記事項（今後の方針等）	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	金沢ふらっとバスの利用者数（此花ルート）	
	最終目標値	405人/日
	最終実績値	421人/日